

- 問1 スーパーマーケットで見学中に、店内の様子を写真に撮りたいと考えました。どのように行動するのが適切ですか。
- 問2 農家がお店に常駐することなく、野菜を置いておき、買う人が自分で代金を入れて商品を受け取る仕組みの販売所は何といいますか。
- 問3 スーパーマーケットに設置されている「リサイクルコーナー」は、どのような目的で置かれていますか。
- 問4 棒グラフで、たて軸に「目盛り」を正しく書くために一番大切なことは何ですか。
- 問5 スーパーマーケットで、魚をさばいて「さしみ」などの商品にする仕事のことを何と言いますか。
- 問6 スーパーマーケットで、お客さんがいつでも欲しい商品を買えるように、棚の商品が少なくなったときに新しいものを足してきれいに並べる仕事を何と言いますか。
- 問7 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何と言いますか。
- 問8 農家が野菜を出荷する前に、大きさをそろえたり傷がないか確認したりする一番の目的は何ですか。
- 問9 製品をトラックで日本全国の町へ効率よく送るために、工場がわざわざ選ぶことが多い場所はどこですか。
- 問10 鉄製品を作るために、海外から大型の船で運ばれてくる、大切な2つの原料は何でしょう。
- 問11 農家でとれた野菜や果物は、スーパーマーケットなどの店に並ぶ前に、一度どこへ集められることが多いでしょうか。
- 問12 農家でとれた野菜が、私たちの家にとどくまでには、いろいろな場所を通ります。たくさんの野菜がいったん集められて、そこからスーパーマーケットや八百屋さんに配られる場所を何と言いますか。
- 問13 食品工場で、原料の準備から製品の完成まで、作業の順番が決まっているのはなぜですか。
- 問14 棒グラフを作る際、グラフの中に「その他」という項目を入れるのはなぜですか。
- 問15 お店で、シャンプーや洗剤の「つめかえ用」の商品が売られている一番の理由は何ですか。
- 問16 コンビニエンスストアと、大きなスーパーマーケットを比べたとき、コンビニエンスストアの強みは何ですか？
- 問17 スーパーマーケットで、お店に並べる商品を業者から買い入れる仕事を何と言いますか。
- 問18 農家の人たちが、自分で作った野菜やくだものを、買う人に直接（ちよくせつ）売るために開いている施設を何と言いますか。
- 問19 スーパーマーケットで商品を「仕入れる」前に、お店の人が一番大切にしていることは何ですか。
- 問20 野菜や肉、たまごなどの日々の食料品を、ひとつの場所でまとめて買いそろえることができるお店を何と言いますか。
- 問21 おうちの人スーパーマーケットで買い物をするとき、一番の目的として考えられることは何ですか。

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	<b>答え</b> お店の人に撮影してもよいか事前に許可を取り、個人が写らないよう配慮する。	お店には多くの方が訪れています。写真撮影をする際は、知らない人が勝手に写り込まないように配慮することが必要です。そのため、撮影前には必ずお店の人に「撮ってもいいですか」と確認し、許可をもらってからマナーを守って撮影するのが正しい手順です。
問2	<b>答え</b> むじんはんばい所	むじんはんばい所は、販売する人がずっとそこにいなくても営業できる仕組みです。農家のすぐ近くにあることが多く、新鮮な野菜を気軽に買うことができます。
問3	<b>答え</b> 客が家から持ってきた空き缶やパックなどの資源を回収するため	リサイクルコーナーは、家庭で出たごみをただ捨てるのではなく、再び資源として使えるように回収するための場所です。これにより、ごみ全体を減らす「ごみ減量」の取り組みを客と一緒に進めることができます。
問4	<b>答え</b> 一番大きい数字がグラフの中におさまるように目盛りを決める	グラフは、調べたデータがどのくらいの大きさなのかを正しく見せることが目的です。一番大きな数字がはみ出してしまうと正確な比較ができなくなるため、すべてのデータがグラフの中にきちんと入るように目盛りを設定する必要があります。
問5	<b>答え</b> 加工（かこう）	生鮮食品（せいせんしょくひん）をお店に並べる前に、食べやすい形に整えたり、パック詰めしたりすることを「加工」と呼びます。
問6	<b>答え</b> 品出し	売り場の棚を確認し、商品が少なくなっていたら在庫から補充してきれいに並べ直す作業は「品出し」と呼ばれます。単に並べるだけでなく、お客さんがいつでも欲しいものを手に取れるように、常に在庫の状況をチェックすることがとても大切です。
問7	<b>答え</b> 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問8	<b>答え</b> 野菜をきれいな状態にして、消費者が安心して買えるようにするため	収穫した野菜は、大きさや形をそろえ、傷がないかを丁寧にチェックすることで、鮮度を保ったまま高品質な状態で届けることができます。こうした準備をしっかりと行うことは、消費者が安心して野菜を購入し、おいしく食べてもらうためにとても大切なことです。
問9	<b>答え</b> 高速道路の入り口の近く	完成した製品をトラックで素早く全国に届けるためには、交通の便が良い場所が選ばれます。高速道路の入り口に近い場所だと、トラックでの移動がスムーズになり、輸送の時間を短くすることができるからです。
問10	<b>答え</b> 鉄鉱石と石炭	鉄鋼業では、鉄を取り出すための鉄鉱石と、それを溶かすための燃料となる石炭が欠かせません。日本ではこれらの多くをオーストラリアなどの海外から輸入しており、大型の船を使って工場まで運んでいます。
問11	<b>答え</b> 青果市場	農家が収穫した作物は、まず青果市場や卸売市場に集められます。市場は、そこから全国のスーパーマーケットや八百屋さんへ作物を届けるための大切な中継地点であり、流通の拠点としての役割を果たしています。
問12	<b>答え</b> 青果市場	青果市場は、全国から野菜が集まり、それを小売店などに分け合うための「中継地点」の役割をしています。市場があることで、多くの野菜を効率よく必要なお店へ運ぶことができる仕組みになっています。
問13	<b>答え</b> 効率よく、衛生的に製品を作るため	食品工場では、誰が作っても同じ品質で安全なものを作る必要があります。順番をしっかりと決めることで、ミスを防ぎ、効率よく、そして清潔に製品を作り続けることができます。
問14	<b>答え</b> 当てはまる項目がないデータをまとめてグラフにするため	調べたすべてのデータをグラフにまとめるためには、特定の項目に当てはまらないものも整理する必要があります。それらを「その他」として一つにまとめることで、すべてのデータをグラフに正しく表すことができます。
問15	<b>答え</b> プラスチックの容器を繰り返し使うことで、ごみを減らすため	つめかえ用を使うことで、新しくプラスチック容器を買わずに済みます。これにより、プラスチックのごみを減らすことができ、環境にやさしい取り組みになります。
問16	<b>答え</b> お店の場所が家の近くで便利なこと	スーパーマーケットは品数が豊富でまとめ買いに適していますが、コンビニエンスストアは、利用者の「今すぐほしい」という気持ちに応えるため、生活圏に近い場所にあることや、買い物がしやすいという利便性を大切にしています。
問17	<b>答え</b> 仕入れ	お店の仕事の一つである「仕入れ」は、商品を業者から買入れることを指します。ただ商品を運ぶだけでなく、どの商品がよく売れているかを調べて、必要な分だけを準備することが大切です。
問18	<b>答え</b> 直売所（ちよくばいじょ）	直売所は、地元の農家が自分で育てた野菜やくだものを持ち寄り、消費者に直接売る場所です。新鮮な野菜などが安く手に入り、作った人の顔が見えるので安心して買うことができます。

---

<b>問19</b>	<b>答え</b> 商品の売れゆきを調べること	売れゆきを調べてから仕入れを行うことで、商品が足りなくなったり、逆に売れ残ってしまったりすることを防ぐことができます。お客さんが何を求めているかを予想して計画を立てることが、この仕事の重要なポイントです。
<b>問20</b>	<b>答え</b> スーパーマーケット	スーパーマーケットは、毎日の生活に必要な食料品や日用品を、広い売り場の中で一度にまとめて購入できるように作られたお店です。多くの商品を一度に選ぶことができるため、効率よく買い物をしたいときに便利です。
<b>問21</b>	<b>答え</b> 食料品や日用品を効率よくまとめて買うため	スーパーマーケットは、生活に欠かせない品物を一度の買い物でそろえられるように工夫されています。車などで出かけて多種多様な商品をまとめて購入することで、忙しい生活の中でも時間を節約して買い物を済ませることができます。

---